

日本遺産ブランド力向上事業企画及び運営業務  
公募型プロポーザル募集要領

1 委託業務の概要

(1) 業務名

日本遺産ブランド力向上事業企画及び運営業務

(2) 目的

日本遺産は、地域固有のストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外への戦略的な情報発信により地域活性化を図ることを目的としており、令和7年10月25日・26日に文化庁及び倉敷市等が主催する「日本遺産フェスティバル」を倉敷市内で開催する。

本事業は日本遺産フェスティバルを通じて、倉敷市及び日本遺産の魅力を広く伝え、倉敷市のプレゼンスを高めることを目的に実施するものである。

(3) 実施主体

倉敷市日本遺産推進協議会

(4) 業務内容

別添日本遺産ブランド力向上事業企画及び運営業務仕様書（以下「仕様書」という。）のとおりに

(5) 委託料の上限額

10,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）

(6) 委託期間

委託契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

2 応募の要件

本プロポーザルに参加できる者は、次の全ての要件を満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定により一般競争入札への参加を排除されていないこと。
- (2) 募集開始日から受託者が決定するまでの間において、倉敷市における指名停止又は指名保留期間中でないこと。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てを行っていないこと。（会社更生法にあっては更生手続開始の決定、民事再生法にあっては再生手続開始の決定を受けている場合を除く。）
- (4) 本業務に関し、各種法令に基づく必要な許可、認可、免許等を受けていること。（業務の一部を再委託する場合は、再委託先が当該許認可等を受けていること。）
- (5) 民間企業、特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づく特定非営利活動

法人、シルバー人材センター、その他の法人又は法人以外の団体等であり、かつ、宗教法人や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。

- (6) 賦課されているすべての税（国税、県税、市税）に滞納がないこと。
- (7) 本業務と同種又は類似の業務を処理した実績を有していること。
- (8) 参加表明書を定められた期限までに提出していること。

### 3 応募スケジュール

- |                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| (1) 企画提案募集開始     | 令和7年4月23日（水）                |
| (2) 参加表明書の提出期限   | <u>令和7年5月 2日（金）17時15分まで</u> |
| (3) 質問締切日        | 令和7年5月 8日（木）17時15分まで        |
| (4) 質問回答日        | 令和7年5月12日（月）                |
| (5) 企画提案書提出期限    | <u>令和7年5月27日（火）17時15分まで</u> |
| (6) プレゼンテーション審査会 | <u>令和7年5月29日（木）</u>         |
| (7) 審査結果通知日      | 令和7年5月30日（金）                |
| (8) 契約締結         | 令和7年6月 2日（月）以降を予定           |

### 4 参加表明書の提出

公募型プロポーザルに参加を表明する者は、次の内容に従い、期限までに日本遺産ブランド力向上事業企画及び運営業務公募型プロポーザル参加表明書兼誓約書【様式1】に必要書類【様式2、3】を添付して提出すること。

- (1) 提出期限  
令和7年5月2日（金）17時15分まで
- (2) 提出場所  
第10項のとおり
- (3) 提出方法  
持参または郵送（期限必着）  
受付は平日8時30分から17時15分までとする。
- (4) 提出部数  
1部

### 5 質問の受付及び回答

質問について下記のとおり受け付ける。なお、参加表明書を提出していない法人等については、質問を受け付けない。

- (1) 受付方法

電子メールで質問・回答書【様式4】にて第10項で定める提出先へ提出し、電話で到着を確認のこと。（電子メールアドレス：[kura-story@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:kura-story@city.kurashiki.okayama.jp)）

（2）受付期限

令和7年5月8日（木）17時15分まで

（3）回答日

令和7年5月12日（月）

（4）回答方法

質問に対する回答を集約し、倉敷市のホームページに公表する。（質問者の指名・名称等は公表しない）ただし、参加資格に関することや、質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接に関わるものについては、質問者にのみ回答する。なお、質問の内容によっては回答しない場合もある。

※倉敷市ホームページ

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/business/contract/1013065/1014315/1014415/1018090.html>

※ページ番号＝1018090

## 6 企画提案書の提出

（1）提出期限

令和7年5月27日（火）17時15分まで

（2）提出場所

第10項のとおり

応募書類等の作成及び提出等に係る費用は、応募者の負担とする。

（3）提出方法

持参または郵送（期限必着）

受付は平日8時30分から17時15分までとする。

（4）提出書類

ア 企画提案書の提出について【様式5】

イ 企画提案書【様式6】（任意の様式でも可）

- ・ 専門用語には注釈をつけるなど、分かりやすい表現で記載すること。
- ・ 企画提案書に記載すべき事項については、次のとおりとする。

（ア）業務の全体構想（コンセプト）について

（イ）業務に関する内容を表記したもの

※事業の実施内容及び見込み参加者数を明記すること。

(ウ) 実施体制、管理体制

(エ) 業務進行に関するスケジュール表

ウ 会社業務実績調書【様式7】

エ 予定責任者の経歴等調書【様式8】

オ 見積書【様式9】 ※押印必要

- ・ 見積書には必ず内訳書を添付すること。（様式は任意）
- ・ 提案内容と見積内容に著しい不整合がある場合には、選定しないことがある。
- ・ 委託料の上限額を超える見積書を提出したものは選定しない。

カ 見積書内訳明細書（様式は任意）

提案内容に示された業務に係る経費の積算内訳（数量を含む）がわかるように作成すること。

キ 会社概要（会社パンフレット等でも可）

ク 本業務と同種又は類似の業務を実施した実績を証する書類（契約書の写し等）

## (5) 提出部数

正本（法人等の名称を記載したもの） 1 部

副本（正本の写し。法人等が特定される名称やロゴ等の記載がないもの） 7 部

## (6) その他

提出する提案は、1 提案者につき 1 案とし、提出後の追加及び変更は認めない。

# 7 選定方法

## (1) 審査の方法

ア 本プロポーザルにかかる審査は、倉敷市職員で構成した審査会で実施する。審査会は非公開とする。

イ 審査会は、別に定める評価基準に基づき、提案者から提出された企画提案書等及びプレゼンテーションにより審査を行い、評価点数が最も高い提案者を業務受託候補者として選定する。また、次点もあわせて選定する。

ウ ただし、審査の結果、配点 100 点満点で得点 60 点を下回る提案者については、原則、業務受託候補者及び次点の選定対象外とする。また、全提案者の得点が 60 点を下回る場合は、本プロポーザルを不調とし、再度公募型プロポーザルを実施する場合がある。

エ 提案者が 3 者を超える場合は事前に書類選考を実施し、3 者以内とする場合がある。

オ 業務受託候補者として選定された者は、選定後、指定する期限までに下記の書類を提出するものとする。

- ・ 国税納税証明書
- ・ 岡山県税納税証明書 （県外の事業者の場合は、所在地の都道府県の納税証明書）
- ・ 倉敷市税納税証明書 （市外の事業者の場合は、所在地の市町村の納税証明書）
- ・ 登記簿謄本（履歴事項全部証明書）
- ・ 許認可証等の写し（行政庁の許認可等が必要なもの）

## （２）プレゼンテーション審査

- ア 実施日時 令和 7 年 5 月 2 9 日（木）※詳細な日程は別途提案者に通知する。
- イ 実施場所 倉敷市庁舎。詳細は別途提案者に通知する。
- ウ 実施時間 3 5 分程度（提案説明 2 0 分以内、質疑応答 1 5 分程度）
- エ 出席者 3 名以内
- オ その他 説明は、提出した提案書に記述された文章、図、イラスト等の範囲内で行うこととし、追加の提案や資料配付は認めない。また、パソコンやプロジェクター等の機材の使用は認めない。なお、指定時間までに出席が確認できない場合は、参加意思がないものとみなす。

## （３）審査結果の通知

審査結果については、令和 7 年 5 月 3 0 日（金）に、提案者全員に対し、参加表明書へ記入された F A X 番号又は電子メールアドレス宛に通知する。通知内容は、当該提案者および参加者（名称の無い状態）全員の得点と優先交渉権の有無とする。なお、審査結果に対する異議等は一切受け付けない。

## （４）業務受託候補者の辞退等

次の場合は、業務受託候補者の選定を取り消し、次点の者を業務受託候補者とする。

- ア 業務受託候補者が辞退した場合
- イ 委託契約を締結するまでの間に、業務受託候補者が応募時において、応募の要件を有していなかったことが判明した場合。または、要件を満たさなくなった場合。
- ウ 委託する仕様内容に係る本協議会と業務受託候補者の協議が調わなかった場合

## 8 委託契約の締結

- （１）本業務は、原則として、業務受託候補者に委託することとする。
- （２）委託する仕様内容は、仕様書及び企画提案された内容を踏まえ、本協議会と業務受託候補者との協議の上、合意した後に委託契約を締結する。
- （３）契約保証金は、倉敷市財務規則（昭和 4 2 年倉敷市規則第 2 2 号）第 1 7 3 条の規程により契約金額の 1 0 0 分の 1 0 以上を納付しなければならない。ただし、同規則第 1 7 5 条各号に規定する場合は、全部又は一部を納付させないことができる。

## 9 その他留意事項

- (1) 提出された企画提案書等の提出書類は返却しない。
- (2) 企画提案書の作成及び提出、プレゼンテーション及びこれらに附随して必要となる経費については、提案者の負担とする。
- (3) 参加表明書の提出後又は企画提案書の提出後、都合により参加を辞退することになった場合は、速やかに「参加辞退表明書」【様式10】により本協議会へ報告すること。
- (4) 参加表明書及び企画提案者が、次の条件のいずれかに該当する場合には、審査の対象から除外する。
  - ア 本実施要領等に従っていない場合
  - イ 企画提案書等に虚偽の内容と認められる記載がされている場合
  - ウ 関係者に関する工作等不正な活動を行ったと認められる場合
  - エ 2件以上の企画提案書を提出した場合
  - オ その他、不適切と判断された場合
- (5) 審査の経緯及び内容に関しては、いかなる問い合わせにも応じないものとする。
- (6) 見積金額が異常に低い場合や公正な取引の秩序を乱す恐れがあり、著しく不相当と認められる場合には、当該提案者から説明を求める場合がある。
- (7) 本企画提案に係る提出物は、本事業の審査以外では一切使用しない。ただし、採用提案は除く。また、第三者等へ開示することは出来ないこととする。
- (8) 本業務を委託する相手方の決定については、選出業者を対象として本協議会の内部手続きを経た上で決定されるもので、提案者の選出結果をもって本業務を委託する相手方を決定するものではない。

## 10 申込・提出・問い合わせ先

倉敷市西中新田640番地

倉敷市役所 本庁舎4階 倉敷市日本遺産推進協議会（倉敷市日本遺産推進室内）

担当：武政、原田

電話：086-426-3018

電子メール：kura-story@city.kurashiki.okayama.jp